

会長挨拶

照思会は明浄学院高等学校の同窓会として、会員相互の親睦を図り、教養を高め、母校への発展に協力することを目的としております。

大正 15 (1926) 年 3 月、第 1 期生の卒業と同時に照思会が創設されました。明治天皇の御歌「照るにつけ曇るにつけて思ふかな我が民草の上はいかにと」から初代校長の吉沢孝順先生が命名。卒業後の皆様のことをいつも思っている、同窓生がお互いに仲良く助け合っていくようにと名付けられたものです。創設以来すでに 95 年が過ぎ、卒業生の数は 40,000 人を超えています。

同じ学び舎を巣立った私達は年こそ違っても一本の太い根に繋がった姉妹です。お互いに手を取り合って母校と照思会の発展のために努力して参りましょう。

会員の皆様のご指導とご鞭撻を賜りながら照思会を盛り立てていきたいと思っております。今後ともよろしくお願い申し上げます。

福本幸子 (42 期生)